

事業計画書

1. 応募者情報

(法人)				
商号又は個人名				
商号又は個人名				
法人代表者名				
法人代表者名				
郵便番号				
本社所在地				
電話番号				
Webページ				
補助事業				
郵便番号				
所在地				
事業所				
電話番号				
資本金				
創業・				
主たる業種(日本標準産業分類中分類)	コード	85	名称	社会保険・社会福祉・介護事業

2. 事業内容

(1) 事業類型 (通常枠か新特別枠のいずれか一つを選択、新特別枠の場合①～③を一つ以上選択)

- ・一般型: 通常枠

(2) 事業計画名 (30字以内)

見守りサービスを付帯した介護アプリの開発・商品化による市場の環境改善

本事業で取り組む対象分野となる業種 (日本標準産業分類 、中分類)	コード	85	名称	社会保険・社会福祉・介護事業
--	-----	----	----	----------------

(3) 事業計画の概要 (100字以内)

本計画は従来の介護ビジネスのボトルネック解決に直結したツール”見守りサービス(アプリケーション)「KONATSU」”の開発とサービス展開を目的とする。

(具体的には従来の介護管理システムに web カメラやマッピング機能、その他後述する新機能を付帯させたもの)

その過程において、現在の介護事業における課題である、①労務環境による問題である労働環境(3k)によるストレスとそれらを要因とする人手不足、職場での人間関係、離職の問題、②現場でのトラブルである閉鎖空間における介護者への虐待問題やトラブル発生時の双方の意見の不一致で発生するクレームに対して、弊社が提供するサービスの開発と実装により、上記の問題を解決するパイオニアとしてのポジションを確立する。

本事業で導入予定の機械装置等の名称	建物の事業用途又は機械装置等の名称・型番	建物又は製品等分類(日本標準商品分類、中分類)	取得予定価格(税抜き)	建設又は設置等を行う事業実施場所
	見守りサービス機能付き介護アプリ“KONATSU”制作	54 プログラム	¥10,160,000	三重県松阪市下村町1065 サンハイムカムラ 31 号

(4) 事業分野

A: 新商品(試作品)開発

B: 新役務(サービス)の開発

新たな提供方式の導入:

(5) 具体的内容

その1：補助事業の具体的取組内容

(1) 対象事業の背景と内容

① 既存事業の特色 強み

(ア) 既存事業の概要

事業体の目的は、従来の介護ビジネスのボトルネック解決に直結したツールの創作と、サービスの展開である。

その過程における主要な問題として、下記が挙げられる。

- (1) 労務環境の問題：労働環境(3k)によるストレスとそれらを要因とする人手不足、職場での人間関係、離職の問題
- (2) 現場でのトラブル：閉鎖空間における介護者への虐待問題やトラブルが起こった際、双方の意見が違うクレーム等がある。



(イ) 経営理念 経営ビジョン (創業経緯 事業目的、 将来の目標等)

20年働いた会社を辞め、専業主婦として毎日晩御飯の献立に頭を悩ませていただけの私のご縁あり、介護のお仕事をさせていただくようになりました。

そのご縁をつないでくれた人は介護業界のベテランさん。初心者の私は猛勉強の日々を送っています。

幸い一緒に働いてくれるスタッフにも恵まれ、とても心強く、改めて人と人とのつながりの大切さを実感しております。

私たちが会社を経営する上で大切に思っていることは、従業員の満足なくしてお客様の満足はないということ。

従業員の幸せなしにお客様に幸せを運ぶことはできないと考えております。

この「KONATSU」の見守りサービスという意味には「スタッフだけでなくお客様の未来も見守っていきたい」という意味も込めています。

(ウ) 経営者 経歴・職歴、保有資格、業務実績等)

SWOT 分析

		強み	弱み
内部環境		<ul style="list-style-type: none"> ■ 介護施設が抱える虐待に対して有効な対応策 ■ 類似の見守りシステムは存在するが、移動時間削減ができるマッピング機能や管理機能など同一の機能を有す他社のシステムは存在しない ■ 介護事業が抱える課題解決に直結したシステム ■ 移動時間削減により人材不足解消が図れる ■ 従来の介護サービスの問題を抱える同業他社へ自社のスキームを提供し (FC 化) 収益拡大を図れる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 積極的に外部の専門家にアウトソーシングする ■ 労働力が限定されている ■ 有事の際対応が難しい ■ 有用な成功事例が乏しい
		<p>【向上のために】 新たなターゲット層にアプローチして販路を拡大、強みを更に磨き上げる</p>	<p>【解決策の提議】 新たな話題づくりによって若年層を呼び込むとともに、集客力のあるルートに新たな販路を開拓する</p>
外部環境		<ul style="list-style-type: none"> ■ 独自サービス開発によるブルーオーシャン独占 ■ 成熟市場であるため新規企業の参入可能性が低い ■ 既存のシステムから開発時のリスクを予見できる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 既存の介護事業支援システムからの切替え困難 ■ 参入障壁が低くレッドオーシャン化の可能性
		<p>【逃さない準備】 SNS を用いて話題を提供し、コロナで変化した需要を取り逃すことなく獲得する</p>	<p>【講じる対策】 業界の IOT 化、DX 化促進のため、積極的にデジタルシフトに順応する</p>

② 対象事業の動機ときっかけ

当社が新しく新製品開発と実装、導入を一念発起した理由は以下の通りです。

1 信頼できる事業パートナーがいること

計画のきっかけは親交のあった企業様からのアイディアの立案でした。また事業展開における近隣の提携企業との協力体制もとれ、新事業運営には十分な商機があると見込んでいます。詳細については後述していきます。

2 これまでにないビジネスの転換が求められていること

コロナが猛威を揮った昨今、アナログの技術だけでなく時代のニーズに即したデジタル技術の活用なしに経営体制を維持していくことは困難で、収益性を向上させるためにも**新たな付加サービスを展開することが必要**であると考えました。

(2) 技術面の特色と優位性

① 技術・ノウハウの特色(技術・製品・サービスの革新性)

【TTKの経営ビジョン】

自社の強み、理念を活かした方法
【独自性】

積極的な被介護者の支援、地域活性化、働く現場での労働面の課題解決の注力する

効果の証明された有益な手段
【効率性】

IOT化に特化した既設の管理ツールの優秀な面を活用

介護アプリ
KONATSUの開発

セオリーと違った視点での取組
【意外性】

見守り関連の類似サービスに関してはレッドオーシャンに思われがちだが成功事例に乏しく、新たな機能を付加することによって革新的な業務改善に繋がる

上記全てが相乗効果を生み、課題解決に直結した革新的なツールとして実装を目指す

開発中、搭載予定
の他社にない機能

応募申請する事業分野「[中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン](#)」との関連性

1) 誰に	(1) 新規顧客層への展開：課題・意識として人材不足や従業員の雇用改善、被介護者に対する虐待の懸念を抱える事業者、今まで何らかのトラブルで介護サービスに懸念がある個人顧客層
2) 何を	(3) 独自性・独創性の発揮：従来の介護管理システムにwebカメラやマッピング機能、その他後述する新機能を付帯させたツール
3) どのように	(6) 価値や品質の見える化：強みや差別化の部分積極的に操作性に特化した仕様でPRする

②革新性、優位性、差別化要素(既存事業との違い・革新性、類似製品・サービスとの差別化 優位

ア) セグメント

ターゲティング戦略

本事業で開発するアプリでは、以下の通り多様な機能を一元的に備えるため、介護事業における諸問題を解決することが可能

- ①Webカメラ機能、通報機能等
- ②タスク管理機能、売上集計機能等
- ③マッピング機能、ユーザー別サービス管理機能等

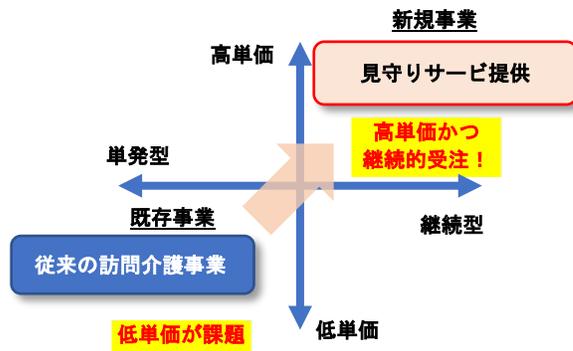
このため、以下のような介護事業者に対して訴求力があると考え、ターゲットとする。

伊勢市 居宅介護支援事業所一覧	区分	事業者数
居宅支援		44
松坂市 居宅介護支援事業所一覧	区分	事業者数
居宅支援		407

	ターゲット	選定理由
BtoB	老人や障害者の介護事業を行う施設	人材不足や従業員の雇用改善のため、業務を効率化、システム化し福利厚生を充実させる。
	訪問介護サービス事業者	訪問時の移動ロスを最小化し、実稼働に充てることにより成約件数の増加につながる
BtoC	被介護者に対する虐待の懸念を抱える顧客	見守りサービスを活用し、現場での映像を確認、安心してサービスを利用していただく。 また、若年層だけでなく高齢のお客様でも管理しやすい様な操作性も考慮しツールの開発、実装を行う。

イ) ポジショニング戦略

従来事業では、BtoC の介護事業を展開しているが、新規事業では、現場の可視化や業務効率の改善、移動ロスの削減など、同じ課題を抱える同業他社に対する BtoB サービスの展開も行う。本事業で開発するアプリ/システムのレンタル、リーシングにより、高単価で継続的な収益を見込むことができる。将来的には、介護サービスの問題を抱える同業他社へ自社のスキームを提供して、FC 化することにより、更なる収益拡大を図る。



ウ) 競合の動向

活動予定エリアの三重県の競合他社業者の業務管理はどちらかというと昔ながらのアナログ管理の傾向が強く、新しい付加商材や IT 技術を複合したサービスの提供、となると競合となる事はほぼありません。

【松阪市の介護職の離職率】



三重県松阪市の介護事業所は医療法人を含め 78 件あります。内訳は、有料老人ホーム 22 件で一番多く次いで、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅、特別養護老人ホームがそれぞれ 15 件となっている。

三重県伊勢市近郊では、介護事業においては特に離職率が高いという課題があるため、介護事業の効率化や業務内容の改善へのニーズは高い。本事業で開発するアプリは、直感的な操作性・機能の網羅性に特徴があり、システムについての専門知識がない事業者でも、介護現場の可視化や業務効率向上を実現することが可能である。介護における現場の様子を、Web カメラで記録に残すことは、業務内容の改善や人材育成にも有用であると推測します。

本計画が実装に至った際の他の社類似サービスとの比較

商品比較	マッピング機能	拡張性	価格	操作性
他社との差別化要因	訪問介護の効率化に直結した機能で、現状では他社に類を見ない	複数のコンテンツを埋め込んで開発するためアップデートも想定し対応可能	移動ロスによる事業全体のコストカットで低価格化を実現	既存のシステムの課題解決を前提とするため特に熟慮し機能追及する
当社	◎	◎	○	◎
一般的な介護支援システム、アプリケーション	×	×	○	△
大手 (カイボケ)	×	△	△	○

競争優位性

ア) 自社の独自性を活かせる点	イ) 他社との差別化と優位性の確立	ウ) シナジー効果
<p>介護サービスの差別化や従業員の業務タスクの簡素化への取り組みが主流である中、これまでの既存事業の経験を活かしたアプリの開発に加え、訪問介護時の移動ロスの削減に注目し、その最小化を可能とするアルゴリズムを独自に開発する。特に、<u>当社には 20 年以上介護の現場に携わり介護サービスのシステムにも精通しているスタッフが勤務しており、今回の統合化アプリ開発でも開発段階から外部専門事業者と連携することで、実装後も円滑な管理運営が可能になる。</u>また、それぞれの個別ツールの実用化については目途が立っていること、開発委託先との連携関係は既に構築済みであることから、技術的な実現性は高い。</p>	<p>当社の開発するアプリでは、介護事業の業務改善に資する様々な機能を一元的に有しており、以下のことが実現できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場の可視化による虐待問題に代表される現場の問題根絶 会計や管理機能を集約する事により業務効率向上 マッピング機能による移動ロスの削減、最小化 <p>これらの機能、特にマッピング機能を含めて網羅的な機能を搭載するアプリは他では見られず、差別化が可能であるとともに、優位性が確保できる。</p>	<p>本計画で開発するアプリを当社の既存サービスに導入することで、業務効率化・訪問ロスの最小化が可能となり、生産性向上を実現、大きなシナジー効果が見込める。また、同業他社にもリーシング等により展開することで継続的な売上拡大が可能となることに加え、介護業界全体の課題解決に資することが可能となる。</p>

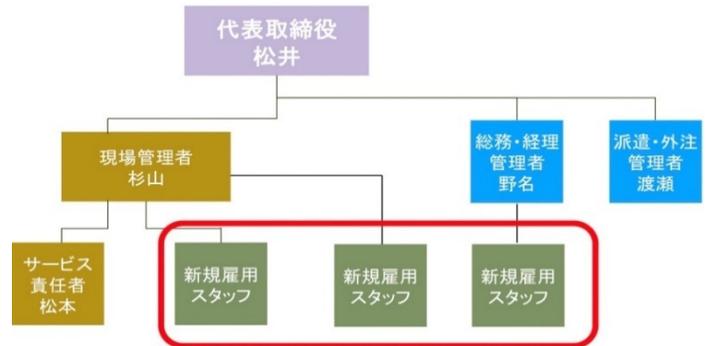
③開発実施体制、技術力

1) 社内体制について

業務体制の整備には十分配慮しており、提携企業と円滑な連携をとるため、部門毎に適切な業務分担を振り分け、窓口となる責任者を配置しております。また、専門分野に関しては実績のある企業に外注し、生産性向上目指します。

地域近隣企業との良好な関係を築いており、必要に応じて事業遂行に不可欠な技術を要した企業様の紹介も見込み、IT分野のコンテンツ開発と事業拡大による労働面での人的確保においても懸念はないと考えております。

具体的には、機能毎に担当窓口として社内メンバーを任命し、外注先管理を含め常時進捗管理を行います。また、専門分野に関しては実績のある企業に外注し、生産性向上目指します。かつ、新規採用メンバーを含めた社内メンバーで、ノウハウの吸収と蓄積をしていきます。



なお、本事業によるアプリ開発については、個別アプリの実用的・効率的な構造化がポイントとなるが、現場での豊富な経験と業界ツールに精通した知識をもつ当社スタッフと、既に連携関係を構築済みの開発依頼先とで共同して開発を行うことで、技術面・事業面ともに実現性懸念はないと考える。

社内体制

機能	部門担当 (窓口)	実務担当	事業に関する具体的な役割、経験、知識
事務業務及び外部対応	[Redacted]	[Redacted]	請求、発注、納品書、契約書の作成、発行及びクラウドツールによる社内情報の管理
障害者雇用に関するマネジメント			就労者のサポート、対外企業との対応
Web制作及び管理			ウェブ制作、クラウドツールの管理、運営
システム構築			アプリケーション開発

機能	実務担当	事業に関する具体的な役割、経験、知識
運営マネジメント	[Redacted]	補助事業全体を通じたサポートと運営に関するコンサルティング
勤怠管理システム付加、導入		勤怠管理システムの開発会社で本アプリ開発にあたってコンテンツの共同開発、実装を行う
システム構築		本アプリの基盤（参考土台）となる介護支援ツール“カイポケ”の開発会社で本アプリ開発にあたってコンテンツの共同開発、実装を行う
Web制作及び管理		ウェブ制作、クラウドツールの管理、運営

社外体制

2) 経営課題と対策

課題	対応
労働力不足	本事業でのアプリ開発により収益の基盤確保に成功した暁には、新規雇用を行います。今後の事業基盤拡大のために必要不可欠な人材育成が、これにより可能となると考えます。
離職率の高い業界環境	アプリの導入による作業事務の効率化とともに、収益の安定化により福利厚生の充実を行う。これにより、働きやすい職場環境を作り、介護業界で常態化している若手スタッフの離脱を最小化する。
インターネット部門の業務への順応	システム開発においては、当社の現場での実務や管理制度を熟知した経験豊富なスタッフと開発段階から綿密に連携する。実装後の管理運営についても、当社での対応が可能となるようなノウハウ共有・人材育成に努める。
新システムの開発	個別システムの実用化・活用方法については目途が立っていることから、それらの構造的な組み上げにおいて、業界のツールに精通した当社スタッフと、連携関係を構築済みの開発委託先にて共同して開発を進める予定であり、技術的な実現性は高い。